

明石市立大蔵中学校だより「2022年5月12日(第4号)」

書あり 師あり 友ありて

本校の新型コロナウイルス感染症対応について

学校長 山脇 裕

本年度も新型コロナウイルス感染症対策をしながらの教育活動となります。昨年度からの対策を続け、生徒たちの健康・安全を守り、本校においてクラスターを発生させないよう、**新型コロナウイルス感染症対策については最大限配慮してまいりますのでご理解頂きますようお願いいたします。**

保護者の皆様におかれましては、引き続き「健康観察票」の記入等にご協力頂くこととなりますがよろしくお願いたします。

なお、感染状況により変更が必要な場合は、その都度、協議し対応してまいりますとともに、「学校だより」や本校HP「学校からの連絡」等でお知らせいたします。

本校の基本的な考え方

- 〇ワクチンができ、全国民が予防接種を済ませるか、ほぼ全国民が罹患し免疫ができるまでは、**新型コロナウイルス感染症と共生していかなければならない。**
- 〇それまでは、「新しい生活様式」の中で、**教育活動を続けなければならない。以前のような方法で教育活動はできない。何をすることも、感染予防に配慮しなければならない。**
- 〇その前提に立ち、**教育活動をどう進めるのか。本校としてどう考えているのか、生徒・保護者に対して説明責任がある。誰も経験したことのない中での教育活動であり、ベストな方法はないが、教職員全員で考えて、考えて、考えて、マッチバターのな方法を探していく。**

1 基本的な感染予防対策について

- 〇登下校及び校内では、**教職員・生徒とも、マスクを着用することとします。**ただし強制はいたしません。保護者の皆様も、ご来校の際はご協力をお願いします。音楽・体育の授業等でマスクを外す場合もあります。
- 〇校門での登校指導中、明らかに顔色が悪い体調不良がみられる場合は、非接触式の体温計で検温します。また、朝の検温・健康チェックを忘れた生徒については、保健室前で検温をしてから教室に入るようにします。
- 〇途中体調が悪くなったお子様につきましては、保護者の皆様にご連絡をさせて頂き早退とさせて頂きます。
- 〇発熱・風邪症状等感染が疑われる場合は、保健室後方ドアより隔離スペースで対応します。早退時にお迎えを待つ間も隔離スペースを使用します。
- 〇HR教室には、手指消毒用アルコール液を置き、空気清浄機を活用しながら換気に努めます。

- 〇うがい・こまめな手洗い・咳エチケットの指導を重ねて行います。
- 〇教室の机の配置は、テスト時と同じように座席間隔を確保します。
- 〇面接・3者懇談会の際は、「飛沫防止シート」を使用します。
(本校用務員が作成したもので、各教室に備えています。)



- 〇給食について、班の形にせず、授業と同じ形で喫食します。
- 〇授業中の指導形態については配慮して指導に当たります。
- 〇定期的に、教職員が教室・トイレ・手洗い場のドアノブ等のアルコール消毒を行います。
- 〇教職員も生徒と同じように、健康チェックとともに、毎朝及び帰宅時に検温を行う等、感染予防に努めています。

2 授業について

- 〇特別教室の机の配置で、密接をどう避けるか
理科室等については、できるだけ密接をさげます。PCルームについてもできるだけ席の間隔をあけて使用します。
- 〇体育の授業中のマスク着用や活動中の密接をどう避けるか
熱中症予防の観点から、生徒間の距離を確保できる場合は、マスクを外して活動してもよいこととします。また、号令については、全員で行わず、保体委員だけで行います。
- 〇音楽は、合唱指導が難しい中、どのように実技指導を行うか
リコーダー等の実技の場合はマスクを外します。合唱指導については、原則マスクを着用し、席の間隔が空いた半数で歌う等、密着を避け、声量にも気を付けながら指導をします。
- 〇英語の発音練習、国語の音読等はできるか
一斉音読等は本を立て飛沫を防ぎます、英語の発音練習は距離を取る等して気を付けます。暗唱テスト等面接方式の場合は、感染予防シートを使用します。
- 〇ペアワーク・グループワークはどうするか
ペアワークは1m以上開けて短時間での活動は行います。しかし、机を合わせて班の形にして協議や意見をまとめるグループ活動は、机を離して行うようにします。なお、理科の実験、技術家庭科の実習は行いますが、できるだけ密にならないように少人数編成とし、実施後は実験器具等を洗浄します。なお、調理実習については、グループではなく個人でできる活動を行います。

3 部活動について

- 〇部活動中が濃厚接触者と認定されるケースが多いため、**活動をしている場面はマスクを外しても、活動をしていない場面ではマスクの着用をします。**また、活動中も、マスクを外している時の声出しについては気を付けるよう指導します。

4 委員会活動について

- 〇評議会・専門委員会での話し合いについて、話し合いをする場合は、距離を取り行います。
- 〇校歌の斉唱については、当分の間は文化委員会の活動としては行いません。
- 〇放送委員会について、放送室で密室とならないよう窓を開放して昼の放送をします。使用後の機材の消毒及び新たにマイクカバーを購入して定期的に洗浄します。

5 清掃活動について

- 〇感染防止の観点から清掃方法について掃除後、掃除当番生徒の手洗いを徹底して行います。

6 集会について

- 〇3密をさけるための集会の実施方法について
全校生徒が体育館で集まる集会は、引き続き原則行いません。学年単位の集会等については、体育館の窓を開放して行いますが、密接を避けるために、できるだけ武友館では行なわ

いようにします。

7 図書室利用について

出入口を一方通行にしています。本は触らずに見て選ぶようにします。希望する生徒のために、アルコールウェットティッシュを置き、自分の借りる本を除菌できるようにします。また、図書委員がカウンターで業務をする際は、「感染予防シート」を置き、貸出業務を行います。また、返却は、本棚ではなく、図書室前にワゴンを置き自分で戻します。

8 給食の実施について

○給食においてはマスクを外し喫食していることから、濃厚接触者と認定されるケースが多いために、最大限の注意が必要となります。**教員は生徒の正面に向きあわず、横向きまたは飛沫防止シートを置いて喫食します。**

○感染症予防のためにお弁当を持参したい

給食が心配でお弁当を持参したい場合は、学級担任・学年教員に事前に連絡してください。

本校関係者が新型コロナウイルス感染症となった場合の対応について

本校関係者（生徒・保護者・教職員等）の感染が判明した場合は、以下の通りに対応を進めていきますのでご理解頂きますようお願いいたします。

○基本的な考え方

本校関係者の感染が判明した場合や濃厚接触者と認定された場合は、学校医・あかし保健所・明石市教育委員会と連携・協議しながら対応してまいります。その場合は、必要な情報を、保護者の皆さまへ情報提供いたしますが、個人情報の観点から、その扱いについては人権的配慮に十分留意し、くれぐれも慎重にいたします。

1 臨時休業・学校施設の消毒等の対応について

(1)感染が判明した場合

○判明した当日始業時刻までの場合は、原則、判明日当日

○始業時刻以降終業時刻までに判明した場合は、原則、速やかに生徒の下校措置を講じ、翌日

○終業時刻以降の場合は、原則、判明日翌日

ここに示しているものは、あくまで目安であり確定しているものではありません。感染状況等により、市教育委員会が協議のうえ決定され、学校に通知し対応することとなります。土日ははさんだ場合は、臨時休校しない場合もあります。また、学校全体、学年全体、学級全体、部活動単位等異なっております。学校再開日についても、同様に関係者で協議のうえ決定されます。

(2)濃厚接触者と認定された場合

学校内における活動の態様や接触者の多寡について、関係者が協議のうえ、臨時休業措置の期間や範囲について判断されます。

2 濃厚接触者の特定について

どの範囲までの教職員・生徒が濃厚接触者になるのか、また、どのように伝えるのか等については、関係者と連携・協議したうえで、市教育委員会が認定いたします。認定された方については、別途、個別に連絡させていただきます。

3 その他

○土・日・祝日・学校閉鎖日においては、個人情報保護の観点から、「本校ホームページ」ではなく、「すぐメール」及びすぐメールが届かないご家庭は「電話」でお知らせいたします。

○市からの記者発表に際しては、年齢等の詳細は非公開(例えば10代)とし、該当生徒が特定されないよう配慮をお願いいたします。